

# 佐敷中 勉学と運動両方に最善を尽くして！ 文武両道（学校だより）

令和5年度

12月7日号

佐敷中学校  
校長 平良 正哉

## 12月1日 生徒会役員選挙



（約1か月の取り組みで多くのアピールがありました）  
新しいリーダーの会長候補に2年生4名、副会長候補に1年生9名の立候補がありました。

11月1日に立候補者説明会の後、本格的に活動をはじめ、ポスター掲示、朝のあいさつ運動、給食時間を利用したの公約等の演説、推薦人応援演説などがありました。

そして12月1日の立ち会い演説会のあと、投票、即日開票となりました。ポスターや演説の中にたくさんの意見がありとても参考になりました。佐敷中学校の良さやさらに頑張っていくための公約や希望が述べられました。演説を聴くだけでも候補者の佐敷中学校をさらに高めていきたいという気持ちが伝わってきました。

票数はかなり割れた印象でしたが会長に藤山鈴音、副会長に久志朱、同じく副会長として1年生の金城天、宮城柚妃、各候補が当選しました。おめでとうございます。1月17日の認証式・引継ぎ式を経て本格的に新体制がスタートします。令和5年度の生徒会のスローガンは「Enjoy Our School Life ～ココロオドル毎日を～」でした。アイデアを出し合い、よく頑張ってくれた旧役員のみなさんご苦労様でした。残り一か月ほどですが、バトンタッチまでよろしくお願いいたします。

佐敷中全生徒会員（全校生徒）のみなさんをお願いしたいことは何事も役員任せにしないことです。生徒会執行部が何をしてくれるのかを待つのではなく、普段から協力して、あるいは意見を伝え合っている生徒会行事、活動を進めてほしいです。「生徒会が何をしてくれるかではなて、1人1人が生徒会の一員として何ができるか」を考える毎日にしてほしいです。

## 2年PBL（総合学習）発表会

各学級が企業からいただいた4つのミッションに対して具体的な企画・提案を発表しました。「黒ニンジンの活用」について考えた3組では、あえて失敗したゼリー

づくりのことも紹介し、ヒットしそうな「黒ニンジンふりかけ」の開発など、実物の試食もふくめ発表しました。「お年寄りの健康」について考えた4組や、南城市・八重瀬町の観光について新提案をした1組、2組は実際に現場に足を運んだり、具体的な活動内容や体験型の宿泊プランを発表するなどアイデア豊富でした。企業の職員研修に来てほしいといううれしいオファーもあるほどの好評価をいただきました。1月28日の教育の日で全校生徒に対する発表が楽しみです。



## 女子バレー部島尻地区新人初優勝



11月25日・26日に本校体育館で島尻地区中学校新人バレーボール大会が行われ、女子バレーボール部が優勝を果たしています。部員11名という少ない人数で危なげなく勝ち上がり、決勝こそ1セット落としましたが残りの試合は全てストレート勝ちで優勝を飾っています。

普段から集中してよく練習した成果だと思えます。これから他競技の新人大会も行われます。女子バスケットボール部は1月4日から全国U-15ウインターカップに沖縄県代表として出場します。持てる力を十二分に発揮してきてほしいです。

## 弁当の日、避難訓練、合格祈願へ



11月2日に佐敷小学校と合同で地震津波避難訓練を予定していましたが、あいにくの雨天で垂直避難となりました。当初予定していた月代の宮への避難訓練を3学年が12月6日（水）の弁当の日に実施し、併せて全員の合格も祈願しました。

学習係が尚巴志について調べて発表してくれたり、ボランティアで参道の清掃も行いました。海拔高度40mで歩いておよそ13分の距離ですが、行くのは初めてだという生徒もいました。およそ600年前に三山を統一して琉球国初の王となった尚巴志の居城跡で気を引き締めることができました。